

子育て談話室の掲載について

思春期まっただ中である中学生の子育ては、言葉では言い尽くせないご苦労の連続かと思います。校長：小林は、県教委に9年間勤務し、家庭教育の講演会などを担当しており、家庭教育の重要性を感じてきました。それらの経験を生かし、学校だよりにて「子育て談話室」を掲載してまいります。保護者の皆様の子育ての一助となればと思います。

【子育て談話室】テーマ：他喜力

新型コロナウィルスにより、全世界が100年の危機を向かえていると言われています。自分が感染しないように、他人に感染させないように、感染予防に向けた取組を誰もがしています。言い換えれば、「利己性」と「利他性」の双方を無意識の中で実践しているのです。誰もが自分のために何かをします。常に基準は自分にあります。しかし、家族や学校を含めた社会で生きていくためには、「誰かのために」も必要になります。誰もが、誰かのために行動し、「ありがとう。」と言われた時の言葉では言い表せない心地よさを感じたことがあるのではないかでしょうか。そういった経験が、人を喜ばせる力「他喜力」を高めてくれます。

どのご家庭も、家と一緒に過ごす時間が増えたことだと思います。それにより、DVや虐待が増えているとのニュースも聞かれます。悲しいことです。一緒に過ごす時間が長いからこそ、これまでじっくりと話すことができなかつた将来のことや、時には一緒にトランプやゲームをしてもらいたいと思います。そして何よりも大切なのは、大切な家族を喜ばそうとする「他喜力」を高めること。

是非、少しでもいいですから、中学生に家の手伝いをさせてあげて下さい。

そして、必ず心からの「ありがとう」を伝えてあげて下さい。

将来、必ず人から愛される「他喜力」の高い人になってくれることと思います。



◇生徒たちを迎える準備

臨時休校中には、学力の保証に向けた配信動画の制作やワークシートの準備などを進めてきました。各教科で話し合いながら、予習・復習のプリントを作成したり、これから始まる授業の解説動画を撮影したりと工夫しています。また、安全に関する研修（心肺蘇生法の実習）も行い、皆さんが出でるよう環境も整えています。



◇分散登校「やっと笑顔が…」

5／20（水）から各学級の人数を半分に分けて、分散登校が始まりました。登校後1時間目には全学級で「感染症の予防」について養護教諭からの説明を聞き、授業中や休み時間に注意することを確認しました。その後は、臨時休校中に出された課題の復習を中心に、授業が進んでいます。



◇感染予防対策「3密を避けて」

こまめな手洗いやマスクの着用、手指の消毒、教室の換気を行いながら授業を進めています。トイレや水道、給食準備や片付けの際にも密集とならないよう、声かけをして指導して参ります。ご家庭でも、登校前の検温を確実に行うとともに、発熱や風邪の症状等を確認していただき体調が優れない場合は無理せず休養するようご指導ください。

校庭放射線量測定結果（5／15測定）

0.067マイクロシーベルト（校庭5箇所の平均値）

■ほかの人につながるために

くしゃみや咳が出るときは、飛沫にウイルスを含んでいるかもしれません。次のような咳エチケットを心がけましょう。

・マスクを着用します。

・ティッシュなどで鼻と口を覆います。

・どっさの時は袖や上着の内側で覆います。

・周囲の人からなるべく離れます。



3つの咳エチケット

電車や職場、学校など人が集まるところでやろう

